

受益者の皆様へ

2016年2月4日

フィリピン株ファンド 基準価額下落について

下記のファンドにおきまして、基準価額が前営業日に比べて 5.34 %下落しましたので、ご報告致します。

基準価額下落について

日付	基準価額	前日比	騰落率
2月4日	10,256 円	▲579 円	▲5.34%

◎ 株式市場と為替市場

指数	2月2日	2月3日	騰落率
フィリピン総合指数	6,642.45	6,521.48	▲1.82%

為替	2月3日	2月4日	騰落率
フィリピンペソ/円	2.56	2.46	▲3.91%

※フィリピンペソ/円の数値・前日比は投信協会のデータに基づいて作成。

市場の環境

大幅な円高と株安が、今回の基準価額の下落要因となりました。昨日のニューヨーク外為市場でドル・円は、119 円台から 117 円台まで大幅に下落したことからフィリピンペソも大きくペソ安・円高に推移しました。米国の 1 月 ISM 非製造業景況指数が予想を下回りほぼ 2 年ぶりの低水準に落ち込んだほか、ダドリーNY 連銀総裁のハト派発言を受け米追加利上げ観測が大幅に後退、米 10 年債利回りは 1 年ぶりの低水準となったことを背景にドル売り・円買いが加速しました。また、3 日のフィリピン証券取引所株価指数(PSEi)は、原油安を背景にリスク回避姿勢が強まり下落しました。終値は前日比 120.97 ポイント(1.82%)安の 6,521.48 ポイントでした。

市場の見通し

短期的には中国の景気減速や原油価格下落の影響を受けて値動きの激しい相場展開になることも予想されますが、中長期的には、フィリピン株式市場については、引き続き好調な企業業績と経済を背景に堅調な相場展開が継続すると見えています。フィリピンは、フィリピン海外労働者からの送金が引続き増加傾向であり、外注産業(BPO)も高い伸びを示していることから、内需主導型の高い経済成長を維持すると期待されています。国際通貨基金(IMF)は 19 日、世界経済見通し(WEO)を発表し、2016 年のフィリピンの実質国内総生産(GDP)成長率見通しを 6.2%としました。好調な経済と良好な企業業績を背景に中長期的に株式市場は堅調な相場を維持すると見えています。

<投資信託に関するご注意>

■投資信託に係わるリスクについて

投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象としております。当該資産の市場における取引価格や為替レートの変動等により基準価額は影響を受けるため、損失が生じる可能性があります。したがって、金融機関の預金とは異なり元本が保証されているものではありません。

また、ファンドは預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではなく、信託財産に生じた利益および損失はすべて受益者に帰属します。第一種金融商品取引業者以外の金融機関は投資者保護基金に加入していません。購入の申込みにあたりましては「投資信託説明書(交付目論見書)」を予めあるいは同時におわたしますので、必ず内容をご確認いただき、ご自身でご判断ください。

■投資信託に係わる費用について

①お申込時に直接ご負担いただく費用 申込み手数料: 上限 3.78%(税抜 3.50%)

②ご解約時に直接ご負担いただく費用 信託財産留保額: 0.3%~0.5%

③投資信託の保有期間中に間接的にご負担いただく費用

信託報酬: 年 1.5768%(税抜き 1.46%)~2.5704%(税抜き 2.38%)

(ハイウォーターマーク方式による実績報酬 21.6%(税抜き 20%)がかかるファンドもあります)

④その他費用

有価証券等の取引に伴う手数料(売買委託手数料、保管手数料等)、監査費用、

信託財産に関する租税、信託事務の処理等に要する諸費用等

※詳しくは各商品の「投資信託説明書(交付目論見書)」をご覧ください。

※上記のリスクについては一般的な投資信託を想定しています。また、費用の料率等につきましては、キャピタル アセットマネジメントが運用する投資信託のうちでの上限や範囲を示しております。投資信託に係わるリスクや費用は商品ごとに異なりますので、ご投資をされる際には、事前に「投資信託 説明書(交付目論見書)」をご覧ください。

<当資料に関するご注意>

■本資料におけるデータ・分析等は過去の実績に基づくものであり、将来の市場環境の変動等を保証、示唆するものではありません。

■本資料はキャピタル アセットマネジメント株式会社が、信頼性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。

■本資料に記載されたキャピタル アセットマネジメント株式会社の見解や見通しは本資料作成時点のものであり、市場環境等の変化により、予告なく変更する場合があります。

キャピタル アセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者関東財務局長(金商)第 383 号

加入協会: 一般社団法人 投資信託協会

一般社団法人 日本投資顧問業協会